

## 第1回 学校運営協議会記録

司会 副校長 記録 五味

出席者:学運協会長 山下 副会長 八木 校長 内藤  
委員 八木 本吉 吉岡 蛭田 五味

- (1) 校長あいさつ
- (2) 学校運営協議会 委員 自己紹介
- (3) 学校運営協議会 会長選出

会長:山下 雅道 副会長:八木 正美

会長・副会長の選出は、4名しかいなかったの各委員にメールで確認を促す。

- (4) 令和8年度 学校経営方針について ※資料参照

「教育目標について」

「やってみよう」主体性をもって学んでいく。いろいろなことに挑戦していける学校にする。最重点目標は、今年度は「よく考え、進んで学ぶ子ども」とする。今年度、校内研究は「算数科」とする。対話を通して、どの教員(担任)も行う算数科の授業を研究することで児童の学力の底上げを行う。

お互いをリスペクトできる関係性を築いていく。体力の向上も引き続き継続していく。中学年・高学年の保健の授業に養護教諭や栄養士が授業をしていく。

- ・教員がお手本となるあいさつ!姿勢を正してしっかりとあいさつできる児童を育てる。
- ・3年生以上教科担任制とする。高学年は理科専科を配置する。
- ・今年度の教職員組織票一覧について。
- ・副担任制の導入。多くの目で子どもたちを見ていく。
- ・ぽかぽかルーム。不登校児童への対応。最終的には教室に戻ることを目標を知る
- ・不登校支援「フィーカ」年3回の実施。
- ・自動採点システム。メリット・デメリットについて。データの蓄積→分析。

### ●質疑

(委員 A) 自動採点システムについて。個別の分析は自動でされるのか。また、できない問題は何度も繰り返し出てくるのか。

(主幹) 児童採点ではなく、デジタル採点である。個別の分析やコメントはないが、各問の正答率がすぐに出るので、その後のフォローはしやすいメリットはある。

(副校長) 年間行事予定の確認

審議後、学校経営方針は承認された。

(5) 学校運営協議会運営目標 及び、予算について ※資料参照

審議後、学校運営協議会運営目標 及び、予算については承認された。

活動計画と事例集、令和 7 年度の活動報告書も学運協のメンバーにしっかり回してほしい。

(6) ボランティア活動について

今年度のボランティア活動は、昨年度同様行います。読み聞かせは5月から6月開始する。今後、5月にかけて募集(フォーム)していく予定です。基本通年での募集。担任が確定後に各学年必要があるボランティアについて打ち合わせを随時行っていく。

入学式の際に、交通安全の旗を配布予定。今後は、地域の方にもどんどんボランティアを募っていきます。

サツマイモの畑は今年度も引き続き行っていく。畑の土づくりは島田先生にお願いができるか。のびのび学級の畑も草取りをしていいのか。苗の依頼は(前年度)松本さんが行ってくれたが、今年度はどうなるのか確認したい。苗の確認をしっかり行う。(のびのび学級と学運協のものが混ざらないようにする。)

(7) 意見交換・質疑

(委員 A)「新 5 年生の担任になった方は里山クラブの担当にご連絡をしてほしい。熱中症の対策についても。カイコの飼育について。卵は?(手配は?)いつから?オリエンテーションは?」

(副校長) 学校運営協議会終了後、確認し学年を通してご連絡させていただく。

(委員 B) コロナ明けから児童の補導が多くなっている。(南大沢周辺があられている?) 情報共有としてお伝えさせてください。法改正もされたので自転車の指導も改めて必要かと考える。